

■ 市立札幌病院中期経営計画の進捗状況

【資料3-1】

◎：令和4年度目標を達成 ○：平成29年度実績より改善 △：策定時より悪化 ー：現時点では判定不可 ×：達成困難

※中期経営計画では、平成29年度実績を現状値（基準）として、令和6年度の数値目標を設定している。

<基本目標1>

市民の命を守るため、他の医療機関からの受け入れ要請を断らない医療を実践します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間（上段：目標 中段：実績 下段：目標－実績比）						達成状況 (R4)	取組状況 (R4)
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
① 救急車等搬送件数	3,156件	3,592件	3,600件	3,700件	3,800件	3,900件	4,000件	4,000件	◎	救急患者の応需状況の把握・分析を継続的に実施するなど、受入件数の増加に向けた取組を進めた。
			3,536件	2,310件	3,263件	4,124件				
			98%	62%	86%	106%				
② 手術実施件数	6,964件	6,905件	7,020件	7,140件	7,260件	7,380件	7,500件	7,600件	△	新型コロナウイルス感染症の発生前と同様の8列稼働で運営し、手術件数の回復に取り組んだ。
			6,970件	4,804件	4,959件	6,356件				
			99%	67%	68%	86%				
③ 病床利用率	73.4%	77.3%	85.0%	86.0%	87.0%	88.0%	89.0%	90.0%	△	感染症患者の受入に必要な病床を確保しつつ、一般病床を最大限に稼働させるため、診療科の主病棟の臨時的な変更等を行い、状況に応じたベッドコントロールを図った。
			81.9%	57.0%	57.2%	67.9%				
			—	—	—	—				
④ 外来化学療法加算算定件数	3,075件	3,641件	3,900件	4,200件	4,500件	4,800件	5,100件	5,500件	○	新型コロナウイルス感染症による患者数減の影響はあったが、前年度実績は上回った。また、近隣の薬局及び病院向けの研修会の開催など、連携強化及び広報の取組を実施した。
			4,495件	4,721件	3,741件	4,207件				
			115%	112%	83%	88%				

<基本目標2>

地域の医療機関と緊密な連携体制を構築します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間（上段：目標 中段：実績 下段：目標－実績比）						達成状況 (R4)	取組状況 (R4)
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑤ 紹介患者数	12,255人	12,673人	13,000人	13,400人	13,800人	14,200人	14,600人	15,000人	△	新型コロナウイルス感染症への対応により、外来・入院の受入状況に影響が生じた。また、市中の感染状況を注視しつつ、病院訪問等の取組を進めた。
			13,314人	8,294人	8,277人	11,681人				
			102%	62%	60%	82%				
⑥ 長期処方患者率	39.1%	39.3%	36.8%	34.5%	32.2%	29.9%	27.6%	25.0%	△	新たな長期処方患者を増やさないことを徹底するとともに、外来フロアにポスターを掲示し、「かかりつけ医」への転医について患者の理解を求める取組を継続。
			38.4%	43.5%	42.6%	40.8%				
			—	—	—	—				
⑦ PET-CT稼働件数	785件	1,002件	1,035件	1,070件	1,105件	1,140件	1,175件	1,200件	○	国内診療ガイドラインに沿ったFDG-PET検査の推奨内容の院内への周知等により、昨年よりも103件（うち地域からの依頼は7件）増加した。
			985件	830件	685件	788件				
			95%	78%	62%	69%				

◎：令和4年度目標を達成 ○：平成29年度実績より改善 △：策定時より悪化 ー：現時点では判定不可 ×：達成困難

※中期経営計画では、平成29年度実績を現状値（基準）として、令和6年度の数値目標を設定している。

<基本目標3>

医療を担う人材を育成するとともに、先進医療に貢献します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間（上段：目標 中段：実績 下段：目標－実績比）						達成状況 (R4)	取組状況（R4）
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑧ 初期研修医	20人	20人	20人	20人	20人	20人	20人	20人	◎	採用試験、新採用医師の募集を実施し、目標数を確保。
			23人	22人	25人	25人				
			115%	110%	125%	125%				
⑨ 専攻医 (後期研修医)	26人	21人	26人	26人	27人	28人	29人	30人	△	大学との連携強化等により、受け入れ人数の増加に努めている。
			17人	23人	19人	19人				
			65%	88%	70%	68%				
⑩ 看護補助員 (夜間)	3人	3人	25人	25人	25人	25人	25人	25人	○	令和元年8月以降は全病棟へ配置。夜間看護補助員の慢性的な不足が課題のため、配置の適正化について、随時調整を進めている。
			30人	22人	22人	21人				
			120%	88%	88%	84%				

<基本目標4>

医療の質を常に向上させます

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間（上段：目標 下段：実績）						達成状況 (R4)	取組状況（R4）
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑪ DPC 特定 病院群	平成30年 指定	維持	維持	維持	維持	維持	維持	維持	◎	令和4年度～5年度のDPC 特定病院群の指定維持が決定。令和6年度以降も指定を維持できるよう、入院期間の適正化等の取組を継続。
			維持	維持	維持	維持				

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間（上段：目標 中段：実績 下段：目標－実績比）						達成状況 (R4)	取組状況（R4）
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑫ リハビリ テーション 実施単位数	110,065 単位	117,081 単位	110,000単位	110,000単位	117,200単位	117,200単位	117,200単位	117,200単位	△	新型コロナウイルス感染症への対応に伴う一般診療の制限等により、実施単位数が減少。
			109,908単位	91,129単位	87,783単位	97,484単位				
			100%	83%	75%	83%				

◎：令和4年度目標を達成 ○：平成29年度実績より改善 △：策定時より悪化 -：現時点では判定不可 ×：達成困難
 ※中期経営計画では、平成29年度実績を現状値（基準）として、令和6年度の数値目標を設定している。

<基本目標5>

患者サービスを充実させ、より快適な療養環境を実現します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間（上段：目標 下段：実績）						達成状況 (R4)	取組状況（R4）
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑬ 患者満足度 調査（入院）	91.0%	87.4%	90.0%	90.5%	-	-	-	-	-	令和4年10月に調査を実施。調査結果を踏まえ、各部署において、改善に向けた次年度の目標及び具体策を策定した。
			88.1%	未実施	81.8%	82.3%				
⑭ 患者満足度 調査（外来）	83.7%	80.7%	84.0%	84.5%	-	-	-	-	-	
			80.7%	未実施	65.4%	71.7%				

※令和3年度より、日本医療機能評価機構の「患者満足度・職員やりがい度活用支援プログラム」の利用開始。令和2年度以前と調査方法が変更となったため、過年度実績は参考値。

<基本目標6>

業務の効率化を徹底し、健全な財政基盤を確保します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間（上段：目標 中段：実績 下段：目標－実績差）						達成状況 (R4)	取組状況（R4）
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑮ 経常収支	▲1,080百万円	▲88百万円	▲170百万円	96百万円	336百万円	280百万円	376百万円	479百万円	○	新型コロナウイルス感染症への対応に伴う一般診療の制限等により、入院収益は大幅に減少したが、国の「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」の活用等により減収を補填。なお、資金収支のマイナスには、R5予算に計上している、一般会計からの借入金2,500百万円の返済による影響が含まれている。
			85百万円	2,979百万円	2,065百万円	162百万円				
			255百万円	2,883百万円	1,729百万円	▲118百万円				
⑯ 資金収支	▲1,509百万円	▲215百万円	▲289百万円	15百万円	▲12百万円	124百万円	▲49百万円	479百万円	△	
			70百万円	2,867百万円	1,915百万円	▲2,767百万円				
			359百万円	2,852百万円	1,927百万円	▲2,891百万円				